

# 質問

員が一般質問を行いました。誌  
で掲載しています。詳細は、会

旬に「行政資料コーナー」(市  
館で閲覧できます。また、市議  
でも閲覧できます。

は、市議会ホームページ「本  
きます。

議員 第二次営業戦略の  
課題等を踏まえた上で、今  
後の方向性を伺います。

総合戦略部長 定住人口  
増加のために施策の推進と  
情報発信の双方に力を入れ  
てきましたが、これからは、  
より一層効果的に行うため  
に、これらを二元的に行う  
必要があると考えています。

議員 高槻は地域それぞ  
れに魅力があり、地域ごと  
の情報発信を強化・充実さ  
せることで本市に関心を持  
ってもらえると考えます。

例えば、富田駅周辺地域は  
本市の副都心に位置付けら  
れていることから、富田を  
定住に直結する文教都市と

## Q.01

### 営業戦略

## 多角的な視点での情報発信を

して情報発信するなど、多  
角的な視点での情報発信の  
手法等の検討を要望します。

また、近年は都市間での  
人口の「奪い合い」から「分  
かち合い」へ転換を求める指  
摘が多くなっています。地域  
活動やまちづくり、福祉な  
どの分野で居住地を市内  
に限定しない参画型・協働  
型の活動人口を増やす取り  
組みが住民や地域にとって  
必要であるとも言われてお  
り、この変化に対応した広  
報を検討してほしい。



▶ JR西日本(京阪神エリア)の  
全普通電車に中吊りポスターを掲出

## Q.02

### 校務支援システム

## 来年度からの導入を

議員 教員の校務をシス  
テム上で管理・運用し、効  
率的な校務処理を行うこと  
で教員のゆとりの確保を目  
的とする校務支援システム  
に関し、自治体への導入推  
進に向けた国の動きと、他  
市の導入状況を伺います。

教育指導部長 国におい  
ては、校務支援システムを

全ての学校に普及させるこ  
とが示されています。

また、大阪府内の政令市  
及び中核市では、本市以外  
の全ての市が校務支援シス  
テムを導入しており、全国  
の中核市では、導入済みが  
約63%、検討中が約33%と  
なっています。

議員 中核市の約96%が

導入済み・検討中とのこと  
で、校務支援システムの実  
効性への期待が高まる  
事実でした。熊本県では、  
校務支援システムの導入に  
より教員が子どもに直接指  
導する時間が1日30分以上  
も増加したとのことですが、  
教員の多忙化の解消に  
より子どもと向き合う時間  
を確保し、本市の更なる質  
の高い教育の実現のため、  
来年度からの導入を要望し  
ます。

## Q.03

### まちごと図書館事業

## 市民と協働した取り組みを

議員 図書館協議会への  
まちごと図書館に係る提案  
について、同協議会での意見  
を踏まえてどのように変更  
されたのか伺います。

教育管理部長 当初の提  
案に対し、協議会からは、  
もっと司書の力を発揮でき  
る内容にしてほしいとの意  
見があったことから、司書

がお勧めの図書を持参して  
公民館等を訪問し、読書相  
談、読書案内等を行うこと  
を新たに提案しております。

議員 まちごと図書館事  
業は市民の意見をしっかりと  
聞いて、協働して進めると  
ともに、公民館には司書を  
配置してお話を行うなど、  
読書の楽しさを啓発し、人

との交流のある拠点として  
ほしい。また、図書館が公  
民館や支所としっかり連携  
することで、まちごと図書  
館の名に恥じない事業をつ  
くってほしい。そして、そし  
て、移動図書館の中止に  
よって不便になることが想  
定される地区や図書館の空  
白地である上牧及び高槻南  
地区に対しては、しっかりと  
対応するよう要望します。